

岡山大学

経済学部

OKAYAMA UNIVERSITY
FACULTY OF ECONOMICS

● 経済学科

昼間コース

夜間主コース



OKAYAMA
UNIVERSITY

世界への扉を開く

学 部長からのメッセージ

グローバルな視点を持ち、自分で考え行動を！



経済学部長 平野正樹

岡山大学経済学部は、1980年の法文学部の改組によって分離・誕生しました。その後、昼間コースと夜間主コースの教育体系を整備してきました。2016年度からは様々な分野で創造的に活躍できる人材を育成するために、教育効果を高める最新のカリキュラムを用意し、就職活動などでも学びの成果をアピールできるようにしています。留学をするなどしてグローバルな視点と自分の頭で考え行動するようになってほしいと思います。

経済学部アドミッションポリシー

経済学部は、以下のような学生がそれぞれの個性を生かしながら学び、将来の進路・目標を考えてゆくことを期待します。

Contents

- 02頁 ▶ 学部長からのメッセージ
- 03頁 ▶ 教育理念・目的・養成する人材像
- 04頁 ▶ コース紹介
 - 昼間コース…04頁
 - 夜間主コース…08頁
- 09頁 ▶ 学生サポート
- 10頁 ▶ 特色ある講義
- 11頁 ▶ 海外留学
- 12頁 ▶ 進路状況
- 13頁 ▶ 卒業生からのメッセージ
- 14頁 ▶ 入試

1. 経済問題・社会問題に関心がある人
2. 論理的に考えること、もしくは数学を用いた分析が好きな人
3. 発言や行動が積極的で、民間企業、官公庁、NGOやNPO等の組織の中でリーダー的な役割を果たしたいと望む人
4. 英語をはじめとした外国語を駆使して、国際的な舞台で活躍したいと希望する人
5. 弱者にたいする思いやりと社会における公正を大切にして、人々のために働く情熱を持った人

とくに夜間主コースでは、経済的な事情などで昼間働きながら勉強を続けたいという意欲のある人、あるいは既に社会で一定の役割を果たしているながら、なお自己の可能性を追求し能力を向上させたいと考える人を歓迎します。

教育理念・目的・養成する人材像

1. 教育理念

経済学・経営学・会計学に関する専門教育と、幅広い知的関心と深い人間性を養うための教養教育を通して、実社会で活躍していくための力（専門性、独創性、応用力、コミュニケーション能力等）と人間社会を支える諸原理についての認識及び理想とを合わせもった人材を育成します。その育成のプロセスにおいて、真理を探究することの喜びと難しさを知的に体験させることによって、職場や社会において直面する様々な問題の解決に積極的・意欲的に取り組むことができる高度な人間力を涵養していきます。

2. 教育目的

経済学・経営学・会計学に関する専門的な学術知識を教授するとともに自ら研究することを促し、現在および将来の社会的要請に応える人材を育成することを目的とする。

3. 養成する人材像

- (1) 温かい心と冷静・合理的かつ柔軟な思考、そして不屈の精神で社会や経済が直面する諸問題に積極的・意欲的に取り組む人材。
- (2) 経済・経営に関する専門的な知識と分析手法を身につけ、民間企業、官公庁・国際機関、NPO・NGOといった国内外の組織において指導的立場で活躍する人材。
- (3) 高度専門職業人（公認会計士、税理士、ファイナンシャル・プランナーなど）や高等学校教員（商業科）、研究職を目指して大学院へ進学する人材。
- (4) 国際的に認められる水準の英語能力と高度なコミュニケーション能力とを駆使して、グローバルな舞台で活躍できる人材。

旧制六高の伝統

岡山大学は、1949（昭和24）年4月に新制大学として、5学部（法文、教育、理、医、農）・1研究所・附属図書館・附属病院の体制で創立されました。その後、1965（昭和40）年4月に法文学部に経済学科が設置され、そして1980（昭和55）年4月に法文学部から、文学部、法学部・法学部第二部、経済学部・経済学部第二部が分離・改組されたのが学部としての始まりになります。

岡山大学の創立に際して、その母体の一つになったのが旧制第六高等学校（以下、「旧制六高」）です。旧制六高は、1900（明治33）年に創立されました。この学生が、当時のエリートとして、学・政・財界で幅広く活躍していたことは有名です。岡山大学経済学部は、この旧制六高・文科の精神を引き継いでいます。

なお、岡山大学の敷地は、国立大学でトップクラスの広さです。この地に大学を設置するに際して、六高校長であった黒正巖が大きな役割を果たしました。その功績を称え、卒業式では、成績優秀者に「黒正賞」を授与しています。



黒正 巖像

沿革

- 1900年3月 第六高等学校の創立
- 1949年5月 岡山大学の創立
法文学部／教育学部／理学部／医学部／農学部
医学部附属病院／放射能泉研究所／附属図書館
- 1977年4月 大学院経済学研究科（修士課程）を設置
- 1980年4月 法文学部から文学部、法学部（同第二部）、経済学部（同第二部）を分離・改組
- 1993年4月 大学院文化科学研究科（博士課程）を設置
- 2004年4月 大学院文化科学研究科を改組
経済学部第二部を夜間主コースへ改組
- 2006年4月 大学院を社会文化科学研究科へ改組・名称変更
組織経営専攻（ビジネス・スクール）を新設
- 2008年4月 経済学部経営・会計コースを分離し、組織経営コースと会計プロフェッションコースを設置
- 2016年4月 カリキュラム改革（昼間コースに60分・クォーター制とユニット・モジュール制を導入、夜間主コースに総合学修コースと実践力強化コースを設置）



JR岡山駅前の六高学生像

コース紹介

経済学部には、8時40分～18時30分の時間帯に授業が行われる昼間コースと18時～21時10分の時間帯に授業が行われる夜間主コースがあります。前者は一般学生に配慮したコース、後者は社会人・勤労学生に配慮したコースです。

経済学部では、時代の要請に応じて地域社会から国際社会に至るさまざまな分野で創造的に活躍できる人材を育成するために、平成28（2016）年度から、新カリキュラムがスタートしました。このカリキュラムの具体的な構成は昼間コースと夜間主コースで異なりますが、経済学・経営学・会計学の3つの領域を広く深く学ぶことと、学生が一方向的に話を聴くだけでなく能動的に取り組めるようにしたことが両コースに共通した大きな特長です。

昼間コース

カリキュラムの特色

1. ユニット・モジュール制

経済学部ではユニット・モジュール制を導入し、一人一人が夢の実現に向けた最適な科目履修ができるようにサポートしています。専門科目を数科目ずつ小科目群（ユニット）に分類し、さらに内容や特色の近いユニット同士をモジュールと呼ばれる科目の系統に編成しています。これにより、関心のある分野を重点的に深めること（系統履修）が容易となりました。また、ユニットやモジュール、個々の科目を自由に組み合わせ、知識・能力の幅を広げること（横断履修）も奨励しています。



取得可能な免許

高等学校教諭一種免許状 商業

※ただし通常講義以外に必要な授業を別途履修し、教育実習を受け、必要な単位を取得する必要があります。

2. アクティブ・ラーニング(AL)型科目と実社会連携科目

学生が能動的に学ぶ科目として選定図書レポート・基礎演習・実践コミュニケーション論・高度学修指導・卒業研究・卒業論文などがあります。また、実用的な英語力を身につけるための科目や地域や世界の状況と実社会に密着した科目も充実しています。

3. 60分・クォーター制

1回の授業時間は「60分+休憩+60分」で、大部分の科目が8週間で完了します。集中力を保ちながら、十分な時間をかけて丁寧に学ぶことができます。

モジュールの紹介

経済分析モジュール

経済を理論とデータから捉えよう

経済法則を体系化した理論とデータを用いて経済現象を分析するために必要な知識や方法を習得します。経済活動の仕組みを描写する基本的な原理や、経済データを適切に読み解く上で欠かせない道具となる統計的手法を始めとして、経済現象への分析力を培う科目が設けられています。現実社会の抱える経済問題を理論とデータから多面的に捉える能力を身につけたい人向けです。

政策モジュール

身近な経済問題を楽しく学ぼう

最新の経済理論を用いることで、論理的な思考に基づいた経済現象の本質的理解が進みます。また、データに基づいた分析を行うことで、客観的に物事を把握する目が養われます。対象とする分野は、財政、金融、環境、都市、労働、社会保障、国際経済など、実生活に密接に関係する事象を多数扱います。社会を見る幅広い目と物事の本質を客観的・論理的に把握する能力を養いたい人向けです。

国際比較モジュール

歴史と地域を軸に比較経済を学ぼう

経済のグローバル化を理解するために有効な方法が比較です。ここでは、「地域」の視点から、世界経済論、ヨーロッパ経済論、現代中国経済論などを学び、国際経済の現状を認識します。また「過去と現在」の視点から、経済史(欧米・東洋・日本)、経済思想史、経済学史などを学び、過去と照らし合わせて国際経済の現状を相対化します。経済のグローバル化をより深く理解したい人向けです。

組織経営モジュール

現代のマネジメントを学び、考えてみよう

民間企業や非営利組織(NPO)など、我々を取り巻くさまざまな組織に関わる幅広い問題を考察し、組織現象への洞察を深めることを目指します。経営戦略論・経営組織論・組織行動論・リーダーシップ論・日本企業論・国際経営論・マーケティング論・ファイナンス論などの経営学の主要な科目を学び、経営学の視点から問題解決能力を養い、官・民の実務界で活躍したい人向けです。

会計学モジュール

幅広い素養と深い専門性によって、的確な判断力を身につけよう

企業会計は、経済社会において重要な役割を果たしており、上場会社等の経営の現状や日本経済を理解するうえで、必要な学問領域となっています。社会で生起している経済事象に目を向けながら、会計学の基本的な考え方や企業会計制度などについて、体系的に学習するためのカリキュラムが設けられています。在学生や卒業生の中から公認会計士試験合格者や簿記検定試験1級合格者を輩出しています。

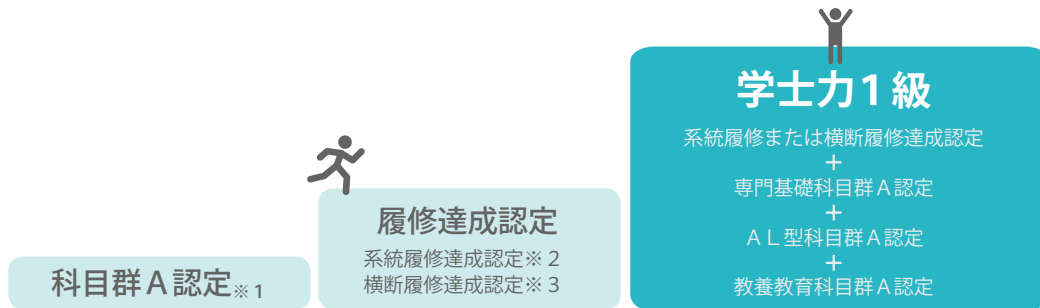
社会人基礎モジュール

グローバルな舞台で活躍する力を身につけよう

「社会人基礎力」、「外国語コミュニケーション能力」、「異文化理解力」を備えたグローバル人材を育成する科目群です。社会人基礎力を涵養する「実践コミュニケーション論」、実践的な上級英語力の育成を目指す「各国経済・ビジネス事情 in English 1・2」、専門分野に関わる英語力の強化を目指す「経済英語Ⅰ・Ⅱ」、中国・韓国の経済・社会・文化をより深く学ぶ「隣人を知ろう!」学生交流プログラムなどがあります。

優秀学生認定プログラム

優れた学修成果をおさめた学生には、達成時点で認定証が授与されます。所定の成績基準にもとづく評価で、ユニットのレベルからさまざまな段階・種類の認定があります。学修目標の設定・得意分野の発見・就職活動でのアピール等に大いに役立ててください。



- ※1…ユニットごとにそのGPAが2.5以上になった場合に認定
- ※2…同じモジュールでA認定のユニットが2つ以上
- ※3…異なるモジュールの3つ以上のユニットでA認定
(GPAとは、大学で用いられる成績の指数のこと。2.5以上は100点満点の80点以上に相当する)

履修モデル

学生の多彩な進路に合った履修モデルの例を示しました。経済学部では、一人一人が自分なりの進路を見つけて最適な科目履修ができるようにサポートしています。

生きた経済を見つめる金融人 Aさん

ストーリー：金融関係の仕事を目指して関連科目を重点的に履修する傍ら、ファイナンシャル・プランナーの資格も取得。金融政策を卒業研究のテーマに取り上げ、大手都市銀行へ就職。

履修プラン：経済動向にたいする判断力と企業経営にたいする理解力を高めるため、コア理論分析・金融経済・組織マネジメント・財務会計などの科目ユニットを学ぶ。

グローバルに活躍する企業人 Bさん

ストーリー：各国経済・ビジネス事情 in Englishでの魅力的講師陣との出会いや、日中韓同時学生交流におけるアジア圏学生との交流により、グローバル人材への志を抱いた。長期留学を経て、海外展開する企業へ。

履修プラン：留学等の経験を積み、世界・地域の経済社会の歴史と現状にたいする認識を深めるため、国際比較モジュールと社会人基礎モジュールの科目を中心に学ぶ。

地域経済を支えるグローバル企業人 Cさん

ストーリー：卒業後は出身地で堅実な人生を歩む予定で、経営学・会計学の科目履修と簿記・会計・不動産関係の資格取得に励んだ。プレゼンテーション力やコミュニケーション力も高め、地元の有力住宅会社へ。

履修プラン：実践仕事力ユニットの科目やインターンシップで実社会の仕事にたいする現実感覚を養うため、組織経営モジュールと会計学モジュールの科目を中心に学ぶ。

より良い社会づくりに奉仕する公務員 Dさん

ストーリー：郷里の山間部の産業構造・就業構造・所得構造と自然環境を分析し、都会人の少額出資による里山型リゾートと希少樹木の植林を組み合わせた50年プランを構想した。地域興しを担う町役場職員に。

履修プラン：経済分析モジュールと政策モジュールの科目を中心に学び、卒業研究の過程で今日の社会が抱える問題とその解決策を理論的・実証的に考察する。

未来を創造する起業家 Eさん

ストーリー：商店街の空店舗を学生のシェアハウスや少人数学修・課外活動の拠点として再生させる試みを、卒業後に賛同者・出資者を募って展開した。やがて商店街全体を巻き込んだ一大運動へと発展。

履修プラン：事業マネジメント・地域経済・法学部開講科目などのユニットを横断的に学び、将来のビジネスや社会貢献に役立つ構想力を磨き、アイデアを練る。

大学院進学者・高度専門職業人 Fさん

ストーリー：指導教員にフィールドワークの手解きを受け、1年次の夏休みから地域の高齢者宅を回って聴き取りと資料収集を続けた。家電普及期の家計分析で発見があり、学部段階で学会誌に論文を掲載、大学院へ。

履修プラン：高度学修指導プログラムの中で、必要な授業科目・科目ユニットを自在に組合せて学び、高度な卒業論文の執筆や公認会計士等の難関試験に挑戦する。

(*上記の例は、いずれも実在する学生のものではありません。)

在学生の声 VOICE



自らの学びをデザイン！

同じ高校出身の学生がいない状況での大学入学には不安がありました。しかし、意識が高く信頼できる友達ができ、授業内容も充実しているので入学して後悔は全くありません。経済や経営の基礎から応用まで、様々な分野を学ぶことができ、幸せです。経済学部は興味のある科目を自主的に履修するため、課外活動や自分のしたいことに時間を効率良く使えます。私は昨年、海外への語学研修や部活動で有意義な時間を過ごしました。高度な勉強だけでなく自主性を養えるのが、岡山大学経済学部の良いところだと思います。

神崎 向日葵

2年次生
大分県 大分上野丘高等学校卒業



ヒット商品の秘密を探れ！ マーケティングって面白い！

経済学の知識は日常生活と密接に関連しているため、実践的で役に立ちます。経済学部へ入学して特によかったと思うことはゼミ活動です。私は現在、日高ゼミでマーケティングを学んでいます。マーケティングとはヒット商品の秘密を探り経営戦略を考えることです。将来、商品開発の仕事に携わりたいと考えている自分にとってピッタリの学問です。教科書だけでは学べない理論をゼミのみんなで議論しあい最適な答えを見つけていく過程はとてもワクワクします。少人数のゼミでは大教室で受ける授業とは違い、個々の自主性が求められます。そのため社会に出て即戦力となるディスカッション能力やプレゼン能力を養えるのもゼミの魅力の一つです。

大野 裕美子

(写真中央)

3年次生
福岡県 北筑高等学校卒業



柔道一直線、街づくりへGO!

岡山大学経済学部の優位な点は、純粋な経済学のみならず経営、簿記・会計などの幅広い学問を学べることです。私は大学に入ったときは、経済といっても具体的に何をしたいかということは漠然としており、授業の傍ら、柔道部の活動に明け暮れていました。しかし、多くの授業に触れることで地方経済に興味を持ちはじめ、結果的にその分野のゼミで研究を行っています。そこで、地方経済を学ぶにあたって地方公務員の活躍の大きさを知り、将来は公務員になるために勉強をしています。たとえ今、興味のあることが少なくとも経済学部に入れば、部活・サークル、アルバイトなどをしながらでも、自分に合った学問と良い教授に巡り合えます。

山本 雄太

4年次生
岡山県 岡山芳泉高等学校卒業

夜間主コース

夜間主コースは、昼間働きながら夜間に講義を受けて、卒業に必要な単位を修得すれば、4年間で卒業できます。また、昼間コースの科目や法学部の科目、放送大学の科目（有料）も範囲内であれば履修可能です。なお、4年間で単位を修得することが難しい人には、5年間学んで卒業できる長期履修制度（ただし、授業料は4年間分）もあります。

さらに、夜間主コースの授業料は、昼間コースの半額ですので、経済的な負担も軽減されます。働いている人、家事をしている人等様々な人との出会い・交流もあり、より幅広い学生生活が体験できます。平成28年度から、新たに「総合学修コース」と「実践力強化コース」（以下に説明があります）の2つのコースが設けられ、より社会生活に対応した履修が可能です。また、資格（税理士等）を目指して学習することも可能です。いろいろなことにチャレンジできます。

■ カリキュラムの特色 ■

1. 総合学修コースと実践力強化コース

専門科目は、授業を講義形式で行う科目（経済・経営基盤科目群）と演習形式で行う科目（経済・経営実践科目群）に大別されます。新カリキュラムでは、前者を精選する一方、後者を飛躍的に増やしました。これらに教養教育科目を加えた3つの科目群をバランス良く学ぶのが総合学修コース、教養教育の割合を小さくし、そのぶん演習型科目を多く学ぶのが実践力強化コースです。二つの履修コースは自由に選択できますが、高校を卒業して間もない人には総合学修コース、実社会である程度のキャリアを積んだ社会人・職業人学生には実践力強化コースがお勧めです。

1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育科目 修学の方法、知的理解〔社会・生命・自然〕、言語、芸術、情報、キャリア教育など			
総合学修コース 【経済・経営基盤科目群】【経済・経営実践科目群（演習A、演習B）】			
実践力強化コース 【経済・経営基盤科目群】【経済・経営実践科目群（演習A、演習B）】			
自由選択科目 特殊講義、テーマ学修指導、卒業論文、昼間コース科目、法学部専門科目、放送大学科目			

取得可能な免許

高等学校教諭一種免許状 商業

※ただし通常講義以外に必要な授業を別途履修し、教育実習を受け、必要な単位を取得する必要があります。

2. テーマ学修指導・昼間コース科目・放送大学科目

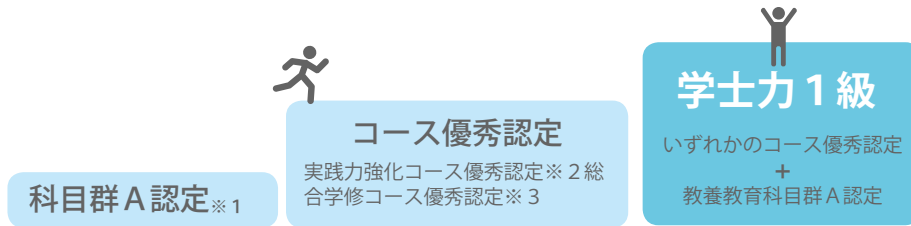
授業の多くは、他の科目にあまり依存せずに理解可能な完結型の内容になっています。関心のある分野や問題を長期に渡って深めたい場合には、希望する教員のもとでテーマ学修指導や卒業論文にチャレンジしてください。昼間コースの科目や法学部・放送大学の科目も履修できます。

3. 90分・ Semester制

授業時間は1回90分で1限目が18時～19時30分、2限目が19時40分～21時10分です。学期は前期・後期の2学期制で、夜間の科目履修だけでも4年間で卒業できます。

優秀学生認定プログラム

優れた学修成果をおさめた学生には、達成時点で認定証が授与されます。なお、夜間主コースの学生が昼間コースの科目を履修して認定要件を満たした場合には、その認定証も授与されます。



※1…科目ごとに成績の良かった20単位（10科目）のGPAが2.5以上になった場合に認定

※2…基礎科目群A認定+実践科目群A認定かつ34単位以上修得→実践力強化コース優秀認定

※3…基礎科目群A認定+実践科目群A認定→総合学修コース優秀認定

（GPAとは、大学で用いられる成績指数のこと。2.5以上は100点満点の80点以上に相当する）

在学生の声 VOICE



白瀬 美奈(左)

4年次生
岡山県 総社南高等学校卒業

私は、昼間アルバイトをしながら夜間に経済学部で学んでいます。1・2年次には基礎科目を中心に学び、3年次は演習科目を中心に履修しています。演習科目では、レジュメを作成、パワーポイント等を活用した発表、また様々な学年の学生とディスカッションなどを行い、社会に出て役立つ技術や知識を身に付けています。昼間の授業も受講できるので、限られた分野だけでなく、さまざまな分野に興味を持つことができ、昼間と同様の範囲で学べるのでとても充実しています。

勉強も、アルバイトも、〇〇も充実!!

浜田 采実(右)

4年次生
岡山県 岡山城東高等学校卒業

夜間主コースには社会人の学生も通っています。演習科目ではそのような社会人の学生を含む様々な学生と意見を交わしながら学習することができます。少人数で受講する場合も多く、学生同士でも学生と講師の間でも交流や質問の機会を多く持つことができ、理解が深まります。こうしたコミュニケーションがとりやすい雰囲気が夜間主コースの魅力です。

学生サポート



経済学部教育研究支援室

経済学部教育研究支援室は、学生、教員、研究者などの教育・調査・研究活動の支援をすることで、経済学部が独自で運営しています。

支援室では、経済学・経営学・会計学に関する雑誌、本、新聞、DVD、データベースなどを取り扱っており、これらの資料の貸出や閲覧のサービスを行っています。

また、レポートや論文作成に必要な情報収集のサポートもしています。そのほかに、経済学部の先輩たちの卒業論文や大学院生の修士論文を読むことができます。

学習スペースやカフェコーナーがあり、読書・学習の場、憩いの場として利用されています。

開室時間

月～金（祝日除く） 8：30～19：40

支援室WebサイトのURL

http://www.e.okayama-u.ac.jp/r_support/



特色ある講義

経済学部では、社会や地域の現実を理解すること、社会の中で必要とされる力を身につけることを目的とし、企業や経済団体等の協力を得て、さまざまな講義を行っています。

経済経営特殊講義

岡山県の企業経営者等6～7名によるオムニバス形式の講義で、企業・機関の経営理念や具体的な企業活動を題材に、企業（機関）の経営一般のあり方や経済の現場の見方等を学びます。

この講義を通じて、卒業後、どのような業種、ビジネス・モデルを持つ企業に就職するのか、起業するにはどのような能力が必要なのか、これらの企業を誘致・育成していくためにはどのような施策が必要なのか等を自ら考える力が身につくことと思います。



現代地方自治経営論

岡山県庁等、地元自治体から講師を迎え、地方自治の現状と課題及び様々な取り組みについて学びます。

講義の目的

1. 地方自治のあり方と仕組みについて知ってもらうこと
2. 現在の地方自治の諸問題とその解決への具体的な取り組みを岡山県および岡山市の事例を踏まえながら知ってもらうこと
3. 地方自治に関するこれらの諸問題に対して自分なりの解決の仕方や自分が関与できることを主体的に考えてもらうこと

現代中小企業論

岡山県中小企業家同友会が提供する講義で、日本経済を支える中小企業の現状を現場の声から学びます。現役経営者のさまざまな失敗と成功の実体験にもとづくこの講義は、リアルな事例も豊富で、学生にたいへん好評です。

資本市場の役割と証券投資

この講義では、株式や債券、投資信託への投資に関する実践的な知識を、毎回各分野の専門家が交代で分かりやすく解説します。この講義の内容は、単に実践向きというだけでなく、経済・経営・会計の授業で学んだ知識を応用し、さらに深め、発展させていくことにも活用できます。

アクティブ・ラーニング：実践型講義の紹介

「実践コミュニケーション論」

この講義は、経済学部と工学部の合同講義です。実際の企業から与えられた課題の解決に文理混合のチームで取り組むことで、社会で多様な人々と一緒に仕事をしていくために必要なコミュニケーション力を鍛えることを目的としています。



受講生の声

会計プロフェッションコース 3年次生 福田 佑也
徳島県 富岡東高等学校卒業

私がこの講義で学んだ**チーム活動に重要な3つ**のことを紹介します。

1. **クリエイティブなディスカッション**
議論をする時は、まず、相手の意見を最後まで聞き、その後自分の意見を述べるようにします。この一見当たり前のよう思えることが議論を発展させる上でとても重要なことだと実感しました。
2. **協働**
メンバーは経済学部と工学部の学生なので、テクノロジーの問題は工学部の知識を借り、マネジメントの問題は経済学部が考えるようにすることで、お互いの長所を生かし、効率的・効果的に課題を進めることができました。
3. **風通しのよい雰囲気作り**
休憩の時に、バイトやサークルなど課題と関係のない話をして楽しくリラックスした雰囲気を作るように心がけることで、お互いの性格や長所を知り、関係を深めることができました。
この講義での経験は、きっとかけがえのない貴重なものになるはずです。

「各国経済・ビジネス事情 in English 1、2」

この講義は、異文化環境で就業経験を持つ外部講師数名によるオムニバス形式の英語の講義で、ディスカッションやワークショップなどを行っています。すべて英語で進められるため、TOEIC650点以上の学生が対象となっています。

基本的な授業の構成

- Class 01-02: Introduction
- Class 03-04: Group work practice
- Class 05-28: Guest speaker lectures and discussion
- Class 29-30: Group work for poster session
- Class 31-32: Poster session



海外留学

EPOK Exchange Program Okayama

短期留学制度（EPOK）は、アメリカなど9カ国31大学に留学する制度です。経済学部からも毎年、数名の学生を派遣しています。派遣学生は、原則として秋から翌年にかけての1年間を相手校で学びます。学部の卒業単位に振り替えることができ、留学期間1年を含めて4年間で卒業することが可能です。留学先の大学の授業料は免除されます。渡航費と生活費は自己負担ですが、奨学金制度の申込みもできます。

EPOK の他にも、夏期（5カ国）、春期（2カ国）の長期休暇を利用した4週～5週間の語学研修から、韓国や中国の大学で1年間語学や専門科目を学べるものまで、様々な留学プログラムを用意しています。在学中に必ず海外に留学するグローバル人材特別コースを履修することも可能です。



アルバータ大学（カナダ）

短期海外研修

「隣人を知ろう！」 学生交流プログラム

提携校の中央財経大学（中国）、江原大学校（韓国）と、持ち回りで夏期短期海外研修を実施しています。毎年10名程度の学生を派遣しています。

経済学部学生の国別派遣留学生数

	2016年度	2017年度
豪州	0	2
米国	1	0
イギリス	2	0
ドイツ	1	1
中国	1	2
韓国	2	3
タイ	2	0
セルビア	0	1

（語学研修・短期海外研修プログラムを含まない）

交換留学

韓国の江原大学校経営大学（日本の経営学部に対応）との交換留学を実施しており、そこで経営学と経済学分野を学べます。

留学は原則として9月から1年間となります。留学先で取得した単位は卒業単位に読み替えることができ、留学期間1年間を含めて4年間で卒業できます。渡航費と生活費は自己負担ですが、江原大学校の授業料は免除されます。

また、EPOKと同様に奨学金制度を利用できるチャンスもあります。



江原大学校（韓国）

海外特別演習制度

経済学部には、海外特別演習という制度があります。これは、個別の学生ごとに海外で学ぶプログラムを作成し、それに沿って海外で活動をする授業です。担当の教員より、事前指導、事後指導を受けながら学ぶ、実践的な教育プログラムです。これまで、世界ユースサミットへの参加、海外研究者への聞き取り調査など、様々なプログラムを通じて学生が海外で学んでいます。

学生の声 VOICE

留学体験記 オーストラリア・アデレード大学（2016年4月～2016年12月）



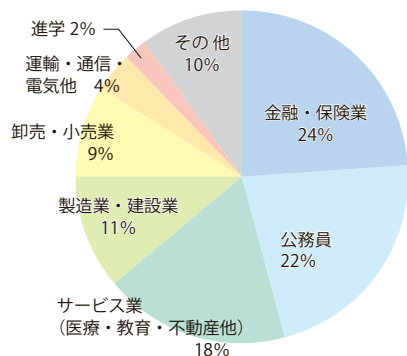
留学から得られた大きな恩恵の一つは、個性豊かな友人たちとの出会いにあると思います。母国も文化も違う彼らと交流していく中で、語学修得の一環となったことはもちろん、様々な考え方に触れることで私自身の物事の考え方に対する視野が広がりました。

大学生活では、少人数でのグループワークを通じてディスカッションをする機会が十分に与えられ、より自発的に授業に参加できる環境の中で、有意義な経験を積むことができました。

山田 雅統

3年次生
香川県 三木高等学校卒業

2017年3月卒業生の就職状況



業種	昼間コース	夜間主コース	合計
金融・保険業	48	4	52
公務員	46	2	48
サービス業 (医療・教育・不動産他)	31	8	39
製造業・建設業	21	3	24
卸売・小売業	10	9	19
運輸・通信・電気他	6	3	9
進学	5	0	5
その他	22	1	23
卒業生数	189	30	219

過去の就職先

製造業・建設業

NTN	岡山村田製作所	カルビー	川崎重工業
大塚製薬工場	クローリー	廣栄堂	神戸製鋼所
関西ペイント	小松製作所	サッポロビール	塩野義製薬
コカ・コーラ ウェストジャパン	タイキン工業	タカラスタンダード	ダイハツ工業
住友電工	宝酒造	萩原工業	中国精油
太平工業	ナカシマプロペラ	ハウス食品	東ソー
日立電線	平林金属	日立製作所	富士ゼロックス
富士通テン	フジプレナム	富士重工業	三菱電機
三菱農機	森松水産冷凍	三菱重工	四電工
アサヒ飲料	一条工務店	エーザイ	

金融業・保険業

SMBCフレンド証券	山陰合同銀行	新光証券	徳島銀行
大分銀行	十八銀行	東京海上日動	日本銀行
高知銀行	中国銀行	長崎銀行	広島銀行
島根銀行	トマト銀行	百十四銀行	三菱東京UFJ銀行
大和証券	野村證券	三菱UFJモルガンスタンレー証券	りそな銀行
鳥取銀行	三井住友海上火災保険	ゆうちょ銀行	JA 共済
日本生命	山口銀行	愛媛銀行	日本政策金融公庫
明治安田生命	伊予銀行	京都銀行	みずほフィナンシャルグループ
阿波銀行	鹿児島銀行	静岡銀行	
香川銀行	滋賀銀行	損保ジャパン	

運輸・通信・電気 他

JR 西日本	T I S	両備ホールディングス	NTTデータ中国
NTT 西日本	シンフォーム	NTTコミュニケーションズ	大塚商会
四国電力	日本通運	伊藤テクノソリューションズ	中国電力
トスコ	日本アイ・ピー・エム	セリオ東洋グループ	山九
両備システムズ	日本ヒューレット・パカード	富士通	岡山ガス
NECシステムテクノロジー	日本郵政	富士通マーケティング	

卸業・小売業

青山キャピタル	山陽マルナカ	カワニシ	伊藤忠商事
岡山丸果	大黒天物産	キリンビール	ソーリージョナルセルズ(株)
第一実業	ナンバ	ザグザグ	天満屋
トヨタカローラ岡山	イオンリテール	ジャパネットたかた	ポッカクリエイト
青山商事	イズミ	高島屋	ユーシーシーフーズ

サービス業 (医療・教育・不動産 他)

赤木洋児税理士事務所	あすさ監査法人	穴吹興産	石井会計
岡山県信用保証協会	岡山商工会議所	香川県農業協同組合	全国農業協同組合連合会
田中会計税務事務所	日本赤十字社	長谷川会計	兵庫みらい農業協同組合
フジテレビジョン	ベネッセコーポレーション	毎日コミュニケーションズ	三宅会計事務所
山本総合会計事務所	吉田・内田税理士事務所	国立病院機構	有限責任監査法人トーマツ

公務員等

岡山県庁	兵庫県警察	広島県警察	広島市役所
広島県庁	姫路市役所	神戸市役所	松山市役所
徳島県庁	倉敷市役所	姫路市役所	今治市役所
岡山県警察	岡口市役所	東京国税局	四国運輸局
岡山市役所	福岡市役所	四国公安調査局	中国運輸局
大阪国税局	広島国税局	岡山地方検察庁	岡山市消防局
中国財務局	四国財務局	徳島大学	岡山市労働局
中国地方整備局	総務省	長崎税関	岡山市労働局
神戸大学	島根大学	熊本県庁	国土交通省
兵庫県庁	鳥取県庁	島根県庁	財務省
山口県庁	香川県庁	愛媛県庁	農林水産省
高知県庁	東京都庁		

大学院進学

大阪大学経済学研究科	青山学院大学大学院	岡山大学社会文化科学研究科	岡山大学法務研究科
京都大学大学院	神戸大学経済学研究科	東京工業大学大学院	一橋大学大学院

インターンシップ

就職前に実際の企業や官公庁等に行き就業体験を行うインターンシップは、3年次生時の夏季休業時の2週間に実施しています。過去、インターンシップ実習先としては、企業をはじめ、官公庁（県庁、市役所）、税理士事務所、NPO組織等があります。

また、実習先としては、学部独自に依頼した企業・官公庁・税理士事務所、キャンパスウェブ・システムに登録された企業等から選ぶことができます。

報告会では、「自分を見つめ直すことで長所・短所を発見した」、「職業観が身につく、就労・修学意欲が向上した」等の感想が発表されています。

2017年3月卒業生の 公務員試験合格の実績

経済学部には公務員を目指す学生も多くいます。公共のために働きたいと思う人にはやりがいのある仕事です。公務員試験に合格するためには、計画的な試験勉強が必要です。必ずしも簡単ではありません。そのような中、経済学部からは、多くの学生が合格しています。

国家公務員	11人
都道府県職員	16人
市町村職員	21人

卒業生からのメッセージ

いろんな課題に直面、いろんな人に感謝

NPO法人ポケットサポートは小児がんや心臓の疾患などの慢性疾患や難病の病気の子どもたちの支援団体です。彼らは長期入院や治療、退院後には在宅療養も必要で、そのために学習や体験の空白（ポケット）が存在します。そういった彼・彼女らへの支援にはまだまだ解決されていない社会課題が多くあります。私自身も5歳より慢性疾患を患いました。その長い間の入院という原体験をもとに設立したのが当法人です。岡山大学で良かったと思える要素はいくつもありますが、特に市内中心部に多くの大学が集まっていることや、病院にもアクセスしやすかったことでたくさんの出会いがあり、楽しく安心した学生生活を過ごせました。そして大学時代に出会った友人、自分の話に熱心に耳を傾け教えてくださった先生方、特に夜間の学部だったため多くの経営者の方や社会人の方からの刺激を受け、起業を決意し今に至ることができました。



病気の子どもたちの学習・復学支援
NPO法人「ポケットサポート」代表

三好 祐也

2008年3月卒業

人脈形成も財産

経済学部で良かったと思うことが2つあります。第1に、マクロ的な世界経済の構造や、その一部分を担っている日本経済のミクロ的な構造の整理が出来たことです。それまでは漠然と理解していましたが、より深く世界を動かしている「経済」に関心が向き理解できるようになりました。第2に、様々なキャリアを積んでいる社会人の方や先生方と巡り合えたことです。夜間主コースは、日中仕事をされている方が多く、本当にいろいろな経験を積まれている学生が多いのが特徴です。一日の大半をサッカーのことで費やす私にとって講義の合間などでの会話は普段なかなかできない話題も多く、毎日が刺激的で情報交換のコミュニケーションの場としてはとても素晴らしく、そこでできた人脈は今でも財産になっています。また私が現役選手時代に所属していたファジアーノ岡山の公式戦に応援しに観に来てくださったことは、微力ながら地域に貢献できかなと思っております。



アルビレックス新潟
男子サッカーU-18コーチ

野本 安啓

2010年3月卒業



イオンリテール近畿・北陸カンパニー
デイリーフーズグループ勤務

水原 香果子

2008年3月卒業



大阪府庁勤務

三竿 健吾

2014年3月卒業

いろんな経験が仕事のエネルギー！

経済学部を選択した理由は自分のそれも国際的な可能性を広げたかったからです。正直に言えば、高校生の時に将来のビジョンは持っていませんでした。入学してマクロ経済学とミクロ経済学を学ぶうちに、学問とは難しいものではなく、人間が生み出したものなのだと思えることができ、より身近に感じるようになりました。これは今でもそう思っています。

また、学内の短期留学制度（EPOK）を利用して、東北師範大学（中国）へ留学しました。そこでもいろいろな国の友人に出逢うことができ、皆に支えられて生きているのだと痛感しました。ここでの経験が今の会社に就職するきっかけになり、また今毎日とは大きく大きなエネルギー源になっています。

大学生活は自由に使うお金はありませんが、時間はあります。自分は何のような人間で、どんなライフスタイルを送りたいのか、自分を見直すことができ、次へ向かう準備を整える環境がここにはあります。

悩む前にチャレンジ！

大学卒業後、大阪府庁で行政の仕事に取組んでいます。現在は健康医療部に所属し、健康づくりや救急医療、感染症対策など幅広い分野における広報や調査・分析の業務、府議会議員との折衝などを行っています。府庁での仕事は世の中の動きと常にリンクしており、新鮮で刺激のある毎日を過ごしています。経済学部では、講義で学んだことを実生活で実践しながら身に付けていける点が大きなメリットになると思います。例えば、自分が所属するサークルの中で、メンバーのモチベーションを高めるためにリーダーシップ論で学んだ方法を試してみたり、組織経営論で学んだ理論をもとに団体を運営していく方向性を考えてみたり、実践することで学問の面白さや有用性をより深く知ることができました。

大学生活は自由度が高いからこそ、何をするかとても悩むと思いますが、悩んだらまずはチャレンジしてみて、数多くあるチャンスをどんどん掴んでいってください。

入試制度

入試制度については、いろいろな日程で、いろいろな入試（区分）があります。
詳しくは、入学者選抜要項（入試学生募集要項）や岡山大学のホームページを参照してください。

入試の概要（予定・2018年4月入学者対象）

入試区分ごとの概要（募集定員、試験内容等）と入試日程は、以下のとおりです。

1. 昼間コース（定員数205人）※グローバル・ディスカバリー・プログラムの募集人員を含んだ数字です。

入試方法	募集人員	試験内容	出願期間	入試日程	合格発表
一般入試 前期日程	135人	・センター試験 ※1 ・個別学力試験	2018年1月22日 ～1月31日	2018年2月25日	2018年3月7日
一般入試 後期日程	30人	・センター試験 ※1 ・小論文	2018年1月22日 ～1月31日	2018年3月12日	2018年3月21日
推薦入試Ⅱ ※2	40人 募集A：10人※3 募集B：30人※3	・センター試験 ※1 ・面接 ・書類審査	2018年1月15日 ～1月19日	2018年1月27日	2018年2月6日
帰国子女入試	若干人	・小論文 ・面接 ・書類審査	2018年1月22日 ～1月25日	2018年2月25日	2018年3月7日
私費外国人留学生 特別入試	若干人	・日本留学試験 ・TOEFL等 ・小論文 ・面接 他	2018年1月22日 ～1月25日	2018年2月25日	2018年3月7日
国際バカロレア入試	若干人	書類審査	—	—	—

2. 夜間主コース（定員数40人）

入試方法	募集人員	試験内容	出願期間	入試日程	合格発表
一般入試 前期日程	14人	・センター試験 ※1 ・個別学力試験	2018年1月22日 ～1月31日	2018年2月25日	2018年3月7日
一般入試 後期日程	6人	・センター試験 ※1 ・小論文	2018年1月22日 ～1月31日	2018年3月12日	2018年3月21日
推薦入試Ⅰ ※2	15人 募集A：10人※3 募集B：5人※3	・小論文 ・面接 ・書類審査	2017年11月1日 ～11月8日	2017年12月2日	2017年12月15日
社会人入試	5人	・小論文 ・面接 ・書類審査	2017年11月1日 ～11月8日	2017年12月2日	2017年12月15日

※1：センター試験の日程は、2018年1月13日～1月14日です。

※2：一つの学校当たりの推薦者数は4人以内です。

※3：「募集A」は、主に高等学校全日制課程の専門教育を主とする学科の卒業生および卒業見込みの者を対象としています。

「募集B」は、主に高等学校全日制課程の普通教育を主とする学科の卒業生および卒業見込みの者を対象としています。

入学定員・志願者数・合格者数

1. 昼間コース

入 試 区 分		2015年度	2016年度	2017年度
一 般 入 試 (前期)	入学定員	134	134	131
	志願者数	300	302	431
	合格者数	141	148	148
一 般 入 試 (後期)	入学定員	30	30	30
	志願者数	208	180	176
	合格者数	47	37	36
推 薦 入 試 II	入学定員	40	40	40
	志願者数	77	81	91
	合格者数	42	42	41
帰国子女入試	入学定員	若干人	若干人	若干人
	志願者数	0	0	0
	合格者数	0	0	0
私費外国人 留 学 生 特 別 入 試	入学定員	若干人	若干人	若干人
	志願者数	4	3	4
	合格者数	1	2	2
国際バカロレア 入 試	入学定員	若干人	若干人	若干人
	志願者数	0	1	1
	合格者数	0	0	1
合 計	入学定員	204	204	201
	志願者数	589	567	703
	合格者数	231	229	228

2. 夜間主コース

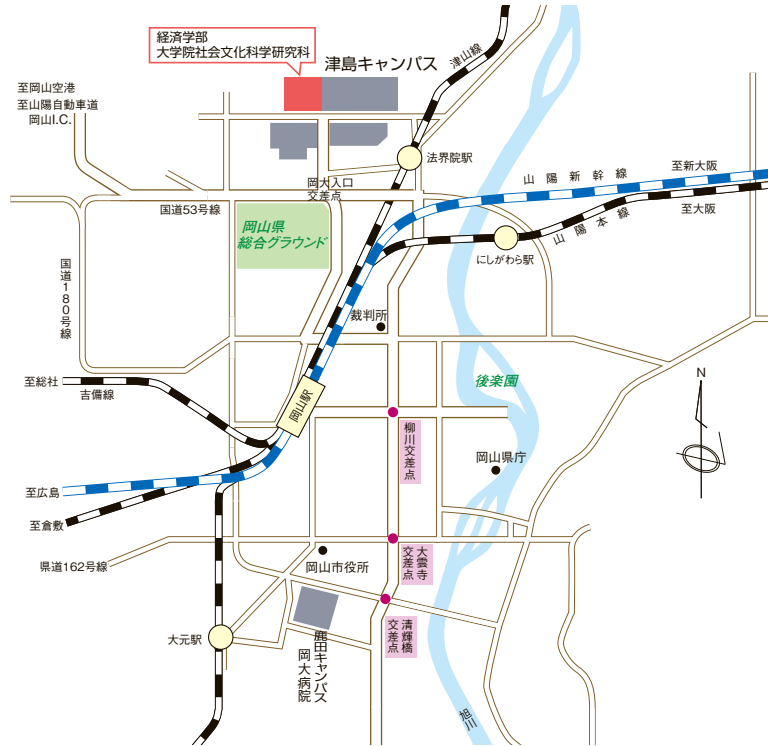
入 試 区 分		2015年度	2016年度	2017年度
一 般 入 試 (前期)	入学定員	14	14	14
	志願者数	58	37	28
	合格者数	16	18	17
一 般 入 試 (後期)	入学定員	6	6	6
	志願者数	50	49	27
	合格者数	15	12	8
推 薦 入 試 I	入学定員	15	15	15
	志願者数	46	37	32
	合格者数	18	18	19
社 会 人 入 試	入学定員	5	5	5
	志願者数	10	12	6
	合格者数	5	5	5
合 計	入学定員	40	40	40
	志願者数	164	135	93
	合格者数	54	53	49

出身地別の入学者数

(昼間コース・夜間主コース)

都道府県/ 国別	2015年 4月入学	2016年 4月入学	2017年 4月入学
北 海 道		2	1
宮 城	1		
東 京	1	1	
山 梨	1		
静 岡		1	1
福 井	1	1	
岐 阜	3		
愛 知	1	2	1
滋 賀	1	1	1
京 都		1	3
大 阪	6	3	2
兵 庫	38	24	35
奈 良			1
和 歌 山	2	3	1
鳥 取	4	10	5
島 根	7	5	8
岡 山	93	95	95
広 島	12	14	19
山 口	6	15	16
徳 島	14	8	9
香 川	15	18	16
愛 媛	23	30	21
高 知	4	7	5
福 岡	9	1	4
佐 賀		1	1
長 崎	7	4	1
熊 本		4	1
大 分	9	3	6
宮 崎		1	
鹿 児 島	1	1	2
沖 縄			1
中 国	1	1	
韓 国		1	
計	260	258	256

アクセス



(1) JR 岡山駅よりバス利用

JR 岡山駅運動公園口バスターミナル 22 番乗り場から岡電バス【47】系統に乗車し、「岡大入口」または「岡大西門」で下車（バス所要時間約 10 分）。

(2) 飛行機利用

（羽田空港から 1 時間 15 分、新千歳空港から 1 時間 50 分、那覇空港から 1 時間 55 分）
岡山空港から「岡山駅方面行」・ノンストップバスに乗車し、「岡山駅」で下車し、上記(1)へ（バス所要時間約 30 分）。
なお、ノンストップバス以外のバスの場合は「岡山大学筋」で下車し、徒歩約 7 分。

(3) 自動車利用

山陽自動車道「岡山 I C」下車。岡山駅方面に国道 53 号を南下し、岡山大学筋交差点を左折、約 600m で西門。

(4) JR 津山線を利用

JR 津山線「法界院駅」で下車 徒歩約 10 分



学 章

岡山大学 経済学部

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号

お問合せ窓口：岡山大学経済学部教務学生グループ

Tel. [直通] : 086-251-7365

編 集 : 岡山大学経済学部広報委員会

<http://www.e.okayama-u.ac.jp>

岡山大学経済学部

検索

